

マリン通信

12月号
1312031

広中央店

皆さんお久しぶりです。
中央店の岡家です。もう

12月!?!?本当に1年が過ぎるのが早いですよね。お正月には、ガキの使いの罰ゲームでおなかを抱えながら笑って知らぬ間に年を越すのが恒例になっています。なんとも幸せな年越し♪今年のテーマは『地球防衛軍』だとか・・・楽しみです♪そんなおめでたい年末年始もマリンは無休でやっているの、おせちの食べ過ぎ、祝い酒の飲み過ぎで調子が悪い時は遠慮せずご来店ください(笑)。※営業時間は通常とは違うので、ご確認ください。話は変わり・・・。11月末に引っ越しをしました!! まだ整理できてない荷物で、家の中はグチャグチャ。人の家にいるような感じで毎日そわそわ落ち着きません。しかし、キッチンが広くなり毎日の料理がやりやすく楽になりました♪そして、私の一番嫌いな食器洗いを、新居では憧れの食洗機クンがしてくれるので毎日幸せです(笑)。なぜ引っ越しをしたのかって?消費税が上がるから焦って・・・というわけではありません。実は、来年2月に**新しく家族が増える**ことになったからです♪結婚してから、毎日のお客様や親戚の方にまだかー??と言われていましたが、ようやく**授かりました**★☆☆12月の末には産休に入り、1年間は子育てに専念しようと思っています。はじめての子育てで分からないことだらけなので、たまにマリンに顔を出して、皆さんにいろいろ聞こうと思っていますので、よろしくお願ひします。残り少ない出勤ですが、また育休を終えて帰ってきたら仲良くしてくださいね。それでは、良い年越しを!!!



送別会の一場面



阿賀店

皆さんこんにちは、
阿賀店の瀧口です。

10月26日(土)に竹原で開催された『**憧憬の路(しょうけいのみち)**』というイベントに行ってきました。この憧憬の路は毎年10月の最終土・日に安芸の小京都とよばれ江戸時代を想わせる古くも美しい竹原町並み保存地区で開催されます。その内容とは、たくさんの竹筒を道脇に飾り、その竹筒の中に入れたろうそくに火を灯し、幻想的な光で町をライトアップするのです。

昨年、情報番組でこのイベントを知り、初めて竹原を訪れました。今まで見た事のない淡い光の世界に感動し、毎年家族の恒例行事にしようと決めました。そして今年2回目の参加で、駐車場確保のため昼過ぎに竹原へ到着したのですが、明るい時間帯の町並み保存地区も時代劇のセットのような雰囲気、また違った良さがありました。夕方になり、辺りが暗くな

いはじめると、次々に竹筒の中のろうそくに火を灯し始め、日が落ちるころにはまるで別世界にいるかのような雰囲気になります。電飾のイルミネーションも華やかできれいですが、竹筒からこぼれるろうそくの傳くも優しい光は、まるで心が洗われるような気持ちになるのです。

